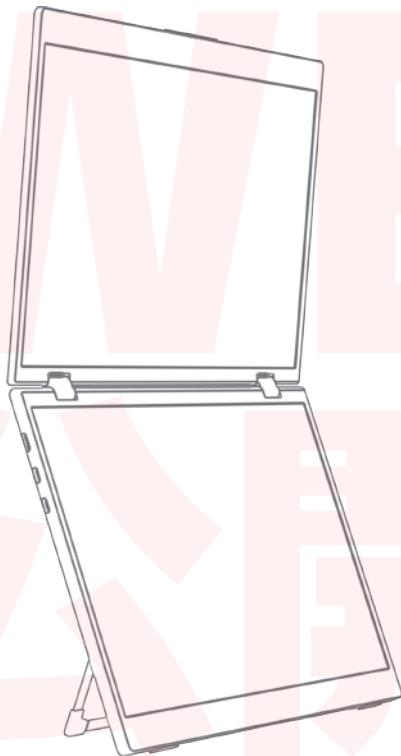


THANKO

型番：DUALDPHBK

取扱説明書

version1.00 sa



もくじ

安全上のご注意	2~4
セット内容・各部名称	5
設置方法	6
使用可能モード	7
接続方法	8~10
ボタン操作	11
メニュー	12,13
パソコンの設定	14,15
故障かなと思ったら	16,17
お手入れ/アフターサービス	18
仕様	19

このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要　お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人の危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明



取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）
を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）
を示します。

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

※内容品に記載している以外の物は付属しません。

※本製品をご利用において生じる物品の破損 / 故障は、保証の対象外となります。

※異常を感じたらご使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。

※正しく使用されない場合に生じた事故などについて弊社での責任は負いかねます。

※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。



◆ケーブル類の取り扱いについて



ぬれた手でケーブルの抜き差しをしない。

感電のおそれ



ケーブルを水につけたり、水をかけたりしない。

水ぬれ禁止

ショート・感電・故障の原因



ケーブルが傷んでいたり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因



ケーブルを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また、重いものを載せて使用しない。

感電・ショート・火災の原因

ケーブルの端子を舐めさせない。

感電・けがの原因

付属のケーブルは本製品以外で使用しない。

故障・発火・火災の原因

安全上のご注意

必ずお守りください



◆ケーブル類・ACアダプターの取り扱いについて



ケーブルの端子に付着したほこりは拭き取る。

火災・感電の原因



定期的にコンセントやケーブルの端子を点検をする。

コンセントにほこりが溜まっているときに湿気が加わると、電流が流れ火災の原因となることがあります。本体からケーブルまたは電源プラグが外れていたり、破損している場合は特に危険です。

ケーブルの端子は根本まで確実に差し込む。

感電・発火・故障の原因

必ず付属のケーブルを使用する。

故障・発火・火災の原因

お手入れの際は、必ずケーブルを抜いて行う。

感電・発火・故障の原因



ケーブルの端子を抜くときは、ケーブルを持たずに必ず端子を持って引き抜く。

火災・感電の原因

◆本製品の取り扱いについて



改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

分解禁止

火災・けがの原因



本体を水につけたり、本体に水をかけたり、丸洗いしたりしない。

ショート・感電・火災・故障の原因

本体の隙間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。

やけど・感電・けがの原因

倒したり、ぶつけたり、落としたり、強い衝撃を与えない。

火災・感電・けがの原因



水のかかるところや火気の近くで使用しない。

漏電・火災の原因

子供だけで使用したり、幼児の手の届くところで保管しない。

感電・けがの原因

変形や破損など異常があるときは使用しない。

火災・感電・けがの原因

安全上のご注意

必ずお守りください



◆本製品の取り扱いについて



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因

- ・本体やケーブルが膨張するなど、変形や変色、損傷している
- ・ケーブルの一部やACアダプターがいつもより熱い
- ・ケーブルを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、煙が出たり、焦げ臭いにおいがしたりする
- ・本体からいつもと違う異音がする
- ・本体が動作しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



◆本製品の取り扱いについて



取り扱い説明書に記載以外の用途に使用しない。

やけど・けが・故障の原因

直射日光の当たる場所や湯気の当たる場所、水回りや風呂場などの湿気の多い場所、振動する場所で使用・保管しない。

変形・変色・故障の原因

本製品の上に物を置かない。

傷がついたり、故障の原因

液晶画面を工具や鉛筆、ボールペンなどの硬い物で押したり、叩いたり、擦ったりしない。

傷がついたり、故障の原因



お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない。

変形・変色・故障の原因

不安定な場所で使用しない。

転倒によるけが・故障の原因

静電気を与えない。

けが・故障の原因

液晶画面の周囲を押さえたり、その部分に過度な負担がかかる状態で持ち運んだりしない。

けが・故障の原因



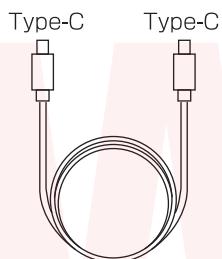
平らで水平な安定した場所で使用する。

転倒によるけが・故障の原因

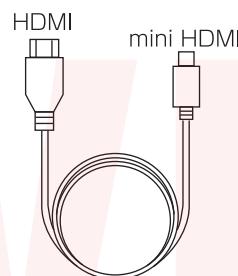
セット内容・各部名称

ご使用前に内容物が揃っているか確認してください。

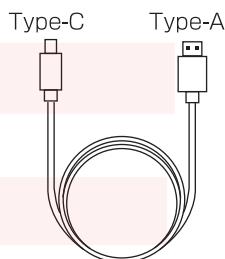
USB Type-C
ケーブル



HDMI ケーブル



USB Type-CtoA
ケーブル

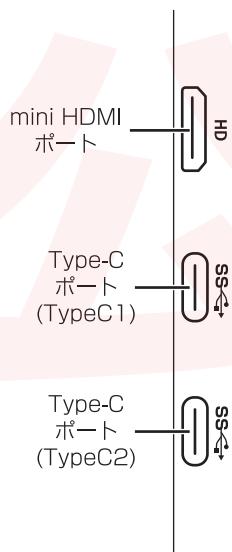


AC アダプター

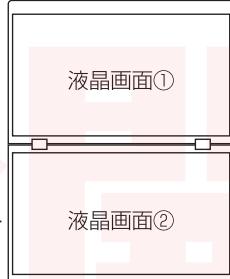


本体（モニター）

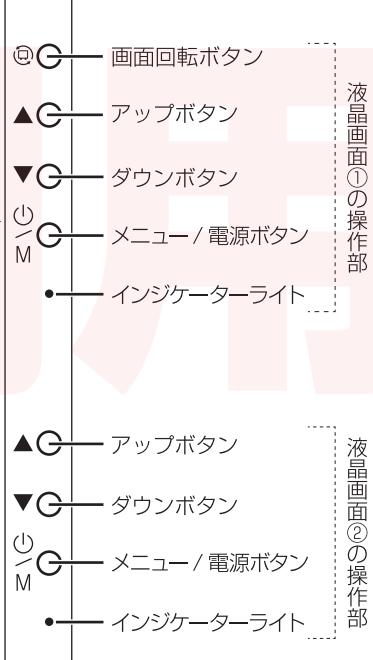
【モニター左側】



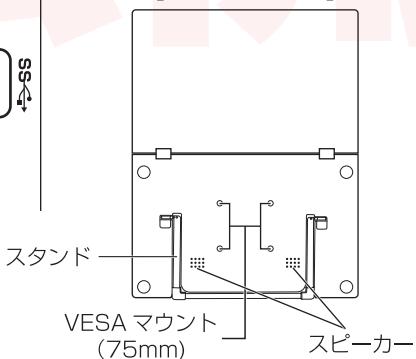
【モニター正面】



【モニター右側】

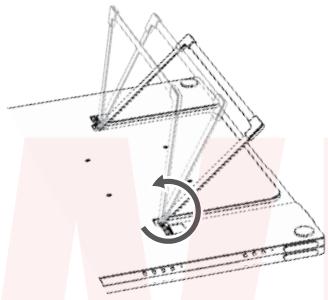


【モニター背面】

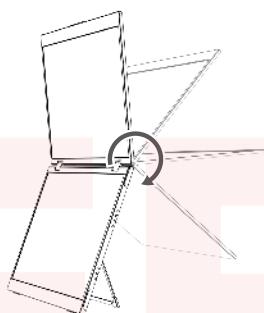


設置方法

1. スタンドを起こし、
お好みの角度に調整します。
(0~120度の無段階調整)



2. 液晶画面①を開き、
お好みの角度に調整します。
(0~360度の無段階調整)



※液晶画面への傷防止のため、柔らかい布などの上で作業を行ってください。
※スタンドを強く引っ張らないでください。破損の原因となります。

3. お好みの置き方で設置してください。



※平らで安定した場所で使用してください。
※スタンドの起こす角度や液晶画面の開く
角度によっては倒れやすくなる場合があり
ます。本製品が倒れずに自立することを確認し
た上で使用してください。

●モニターアームへの設置

本体背面のVESAマウントを使用してモニターアームの取り付けることができます。

モニターアームはVESA規格[75×75(mm)]に対応した製品を別途お買い求めください。

設置方法につきましては各モニターアームの説明書をご参照ください。

(モニターアームへの設定方法についてはサポート対象外となります。)

使用可能モード

●マルチディスプレイモード

液晶画面①・②に別々の画像を映し出すことができます。

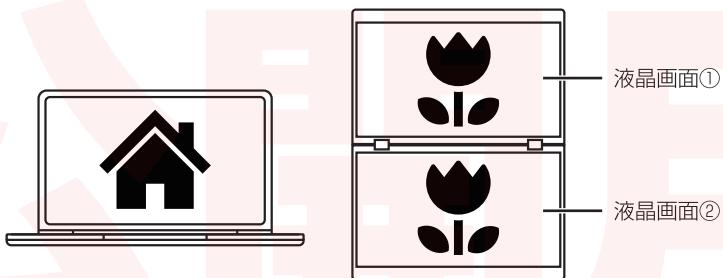
画面の配置や設定は OS 側の設定で変更してください。

(OS 側の設定方法についてはサポート対象外となります。)



●ミラーモード

液晶画面①、②に同じ画像を映し出すことができます。

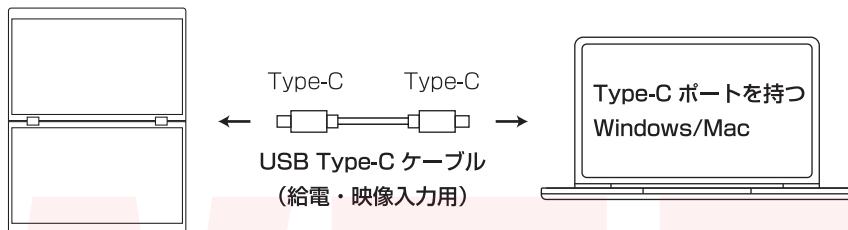


※マルチディスプレイモードは、Windows のパソコンと本製品を Type-C ケーブルで接続する場合のみ使用可能です。

接続方法

パソコンとの接続

●Type-C ケーブルで接続



◎パソコン側は映像の出力が可能な Type-C ポートをご利用ください。(不明の場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。)

◎付属の USB Type-C ケーブル以外のケーブルを使用したい場合は、映像信号が利用可能なケーブルを必ず使用してください。(※付属のケーブル以外のケーブルをご利用の場合には弊社サポート外となりますので、あらかじめご了承ください)

※Macのパソコンをご使用の場合は、マルチディスプレイモードで使用することはできません。

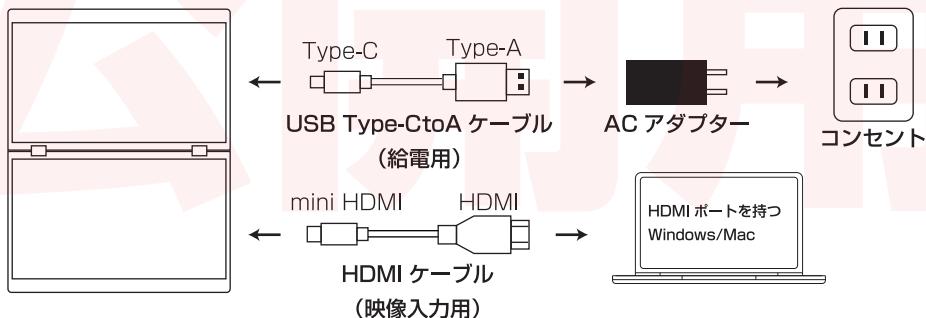
※Type-C端子は、本体のUSB Type-Cポートのどちらに差しても使用できます。

※映像出力が可能なUSB Type-Cポートを搭載したパソコンのみ使用できます。

※画面の明るさを70以上に設定したい場合や、接続したパソコンのバッテリー残量が少ない場合はP8「HDMIケーブルで接続」の方法を参照し、外部電源から給電しながらご使用ください。



●HDMI ケーブルで接続（※ミラーモードのみ使用可能）



※マルチディスプレイモードでの使用はできません。

※Type-C端子は、本体のUSB Type-Cポートのどちらに差しても使用できます。

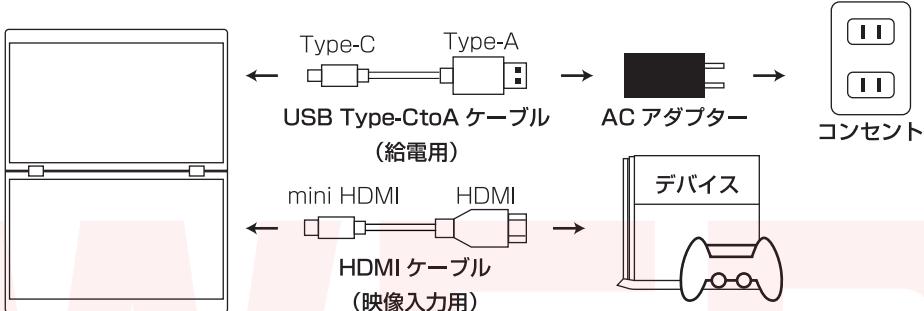
※HDMIポートには電力が供給されません。

※モニターには外部電源(5V3.0A以上)またはパソコン等からの給電が必要です。

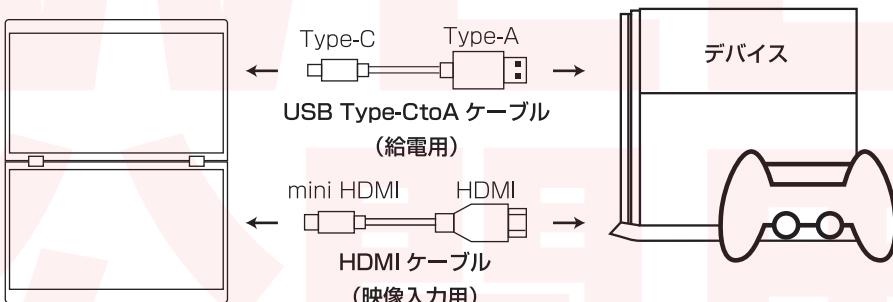
接続方法

その他デバイスと接続 (※ミラーモードのみ使用可能)

●HDMI ケーブルで接続（方法①）



●HDMI ケーブルで接続（方法②）



※マルチディスプレイモードでの使用はできません。

※Type-C端子は、本体のUSB Type-Cポートのどちらに差しても使用できます。

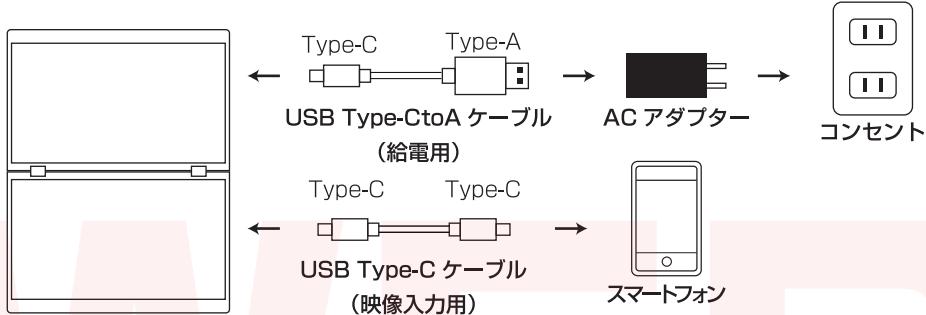
※USB Type-CtoAケーブルでモニターと外部電源を接続してから、モニターとHDMIデバイスを接続してください



接続方法

Type-Cコネクタ仕様のスマートフォンと接続
(※ミラーモードのみ使用可能)

●Type-C ケーブルで接続



※マルチディスプレイモードでの使用はできません。

※Type-C端子は、本体のUSB Type-Cポートのどちらに差しても使用できます。

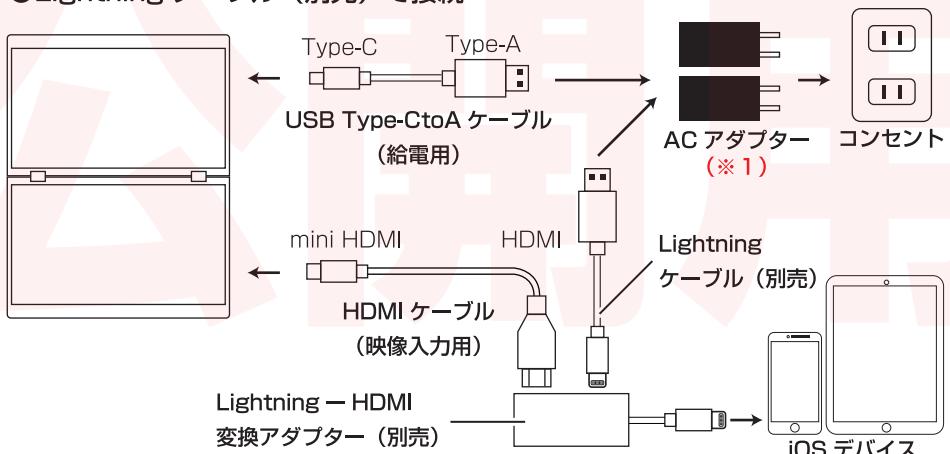
※映像出力が可能なUSB Type-Cポートを搭載したスマートフォンのみ使用できます。

※モニターには外部電源(5V3.0A以上)またはデバイス等からの給電が必要です。

接続方法

Lightningコネクタ仕様のiOSデバイスと接続
(※※iOSの仕様により、ミラーモードのみとなります)

●Lightning ケーブル（別売）で接続



※マルチディスプレイモードでの使用はできません。

※Type-C端子は、本体のUSB Type-Cポートのどちらに差しても使用できます。

※モニターとLightning-HDMI変換アダプター（別売）の両方に、外部電源からの給電が必要です。

※Lightning-HDMI変換アダプター（別売）が正常に動作することを確認してから接続してください。

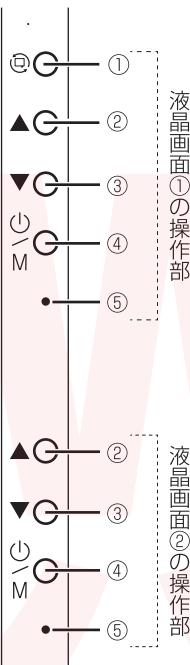
※モニターには外部電源(5V3.0A以上)またはデバイス等からの給電が必要です。

(※1) :付属のACアダプターはモニター給電用です。

Lightningケーブル（別売）に使用するACアダプターは別途ご用意ください。

ボタン操作

液晶画面①・液晶画面②で操作部が異なります。



①画面回転ボタン（液晶画面①のみ）

画面回転ボタンを短く押すと、液晶画面①の映像が垂直に180度反転します。

②アップボタン

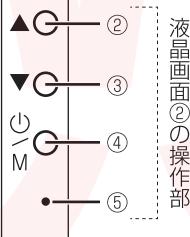
【通常時】アップボタンを短く押すと、画面の明るさを1ずつ上げられ、長押しすると素早く上げられます。

【メニュー設定時】項目を上に移動することができます。

③ダウンボタン

【通常時】ダウンボタンを短く押すと、画面の明るさを1ずつ下げられ、長押しすると素早く下げられます。

【メニュー設定時】項目を下に移動することができます。



④メニュー / 電源ボタン

【電源のオンオフ】

メニュー / 電源ボタンを長押しすると、モニター電源のオンオフ操作ができます。
※パソコン設定からでもモニター電源のオンオフ操作ができます。（→P15参照）

【メニュー設定時】

メニュー / 電源ボタンを短く押すと、メニュー設定画面を表示できます。
メニュー画面を表示している最中は、決定ボタンとして作用します。

⑤インジケーターランプ

モニターの状態を、点灯する色によって表わします。

点灯色	モニターの状態
赤色	スタンバイ状態（通電しているが、電源がオフの状態）
青色	モニターの電源がオンの状態

●モニターの電源操作

正常に接続されている場合はインジケーターライトが青色に点灯し、自動で電源がオンになります。

電源がオンの状態で [メニュー / 電源ボタン] を長押しするとインジケーターライトが赤色に点灯し、電源がオフになります。

電源がオフの状態で [メニュー / 電源ボタン] を長押しすると、再度電源をオンにすることができます。



※電源がオンの状態でも映像信号が数秒途絶えると、インジケーターライトが赤色に点灯し、自動的にスタンバイ状態になります。正しく接続しているのにも関わらずスタンバイ状態になってしまう場合は、各ケーブルがしっかりと差し込まれているか、または出力元（パソコンなど）の設定をご確認ください。

メニュー

メニュー画面

メニュー		
表示設定	明るさ	▶ 50
色設定	コントラスト	▶ 50
画面設定	モード	▶ スタンダード
その他	DCR	▶ オフ
入力選択	シャープネス	▶ 2
終了	リターン	▶

共通項目

リターン 1つ前に戻る



表示設定

明るさ	0~100	画面の明るさ調整
コントラスト	0~100	画面のコントラスト調整
モード	スタンダード	標準的な画像設定
	ゲーム	ゲームに適した画像設定
	映画	映画に適した画像設定
	写真	写真に適した画像設定
	ビビッド	彩度の高い画像設定
	ユーザー	ユーザー設定
DCR	オン / オフ	純度を自動で調整する設定
シャープネス	0~4	輪郭の強調

※明るさの調整は、メニュー画面を開かずに [アップボタン] [ダウンボタン] を押すことで調整することもできます。



※DCR を オン になると、モニターの輝度が画面表示に合わせて自動で切り替わります。動画などの再生時には頻繁に輝度が切り替わる事があります。
※DCR適用時は明るさ及びコントラストの設定は個別に変更することができません。



色設定

色温度	9300K/6500K/ SRGB/ユーザー	画面の色温度調整 ※ユーザーモードでは「R(赤)」「G(緑)」「B(青)」の調整が可能
色合い	0~100	画面の色合い調整
彩度	0~100	画面の彩度調整
ローブルーライト	0~4	画面のブルーライト軽減調整

メニュー



画面設定

アスペクト	フル / 16:9 / 4:3 / 5:4 / 1:1	画面の幅と高さの、比例関係の調整
省電力モード	オン / オフ	電力消費を自動的に抑える設定



その他

言語	English / 中文 / Deutsch / Portuguese / Español / Français / Nederlands / Polski / Italiano / Русский / 한국어 / 日本語	表示言語の選択
音量	0 ~ 100	スピーカーの音量調整
ミュート	オン / オフ	消音設定
リセット	オン / オフ	工場出荷状態に戻す設定



入力選択

TypeC1 / TypeC2 / HDMI 映像入力の選択



終了

設定を完了し、メニュー画面を閉じる



※電源をオフにしても、設定した内容は保存されます。

※接続方法が前回使用時と異なる場合、設定値がリセットされます。

●省電力モードについて

※パソコンとモニターを TypeC ケーブルで接続した場合（→P8 参照）、電力不足により「明るさ」「音量」の設定に制限がかかります。

「明るさ」を 70 以上、「音量」を 50 以上の数値に設定することはできません。

数値の上限を超えて設定しようとすると、画面左下に以下の警告が表示されます。

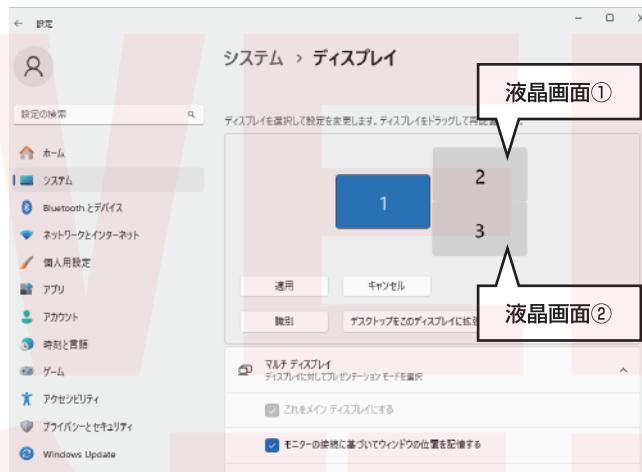
Please connect a proper power adapter
to continue increasing the brightness or volume.

省電力モードをご使用の上で「明るさ」を 70 以上、「音量」を 50 以上に設定したい場合は、HDMI ケーブルと外部電源を使用した別の接続方法をご使用ください（→P8 参照）。

パソコンの設定

マルチディスプレイモードの設定 (※Windowsのパソコンのみ使用可能)

- デスクトップ上で右クリックし、画面解像度（Windows7/8）またはディスプレイ設定（Windows10/11）を選択します。
- 「検出」をクリックし、本製品が正常に接続されているかを確認します。
「識別」をクリックすると、現在の画面の位置関係が表示されます。
液晶画面①または②を、ドラッグ＆ドロップでお好みの位置に再配置してください。



- 「画面の向き」ドロップダウンリストを表示します。
設置方法に合わせて、お好みの画面の向きに設定してください。



パソコンの設定

マルチディスプレイモードの設定

(※Windowsのパソコンのみ使用可能)

- 「マルチディスプレイ」のドロップダウンリストを表示します。

「これらのディスプレイを拡張／複製」を選択してください。



パソコンの設定

モニターの電源操作をパソコンで行う方法

●パソコン上で、モニターの電源を操作する方法

「ディスプレイ設定」のドロップダウンリストを表示します。

電源をオフにしたい液晶画面を選択肢、「このディスプレイを切断」をクリックします。

クリックしてから約 15 秒程で電源がオフになります。



故障かなと思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本説明書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

症状	考えられる原因	処置
インジケーターランプが点灯しない	各ケーブルが正しく接続されていない	各ケーブルが、モニターやコンセントなどに正しく接続されているか、また奥までしっかりと差し込まれているかを確認してください。(→P8~10参照)
映像が表示されない	映像信号が入力されていない	接続したデバイスからモニターに映像が出力されるように設定してください。
	USB-TypeCから映像信号を出力しない機器と接続した	HDMI端子がある場合はHDMIケーブルと電源供給用USBケーブルを接続してください。(→P8~10参照) (※使用モードはミラーモードとなります。)
	モニターの電源がオフになっている	インジケーターランプが赤色に点灯している場合は、スタンバイ状態になっており、モニターの電源がオフになっています。[メニュー/電源ボタン]を長押しし、モニターの電源をオンにしてください。(→P11参照)
	接続しているデバイスの電源がオフになっている	デバイスの電源をオンにしてください。
	付属のケーブル類を使用していない	ケーブル類は必ず付属のものをご使用ください。
	接続したデバイスがスリープモードになっている	接続したデバイスのスリープモードを解除してください。
マルチディスプレイモードにならない	Windowsのパソコンを使用していない	Macのパソコンをご使用の場合はマルチディスプレイモードでの使用はできません。Windowsのパソコンをご使用ください。(→P8参照)
	USB Type-Cケーブルを使用していない	HDMIケーブルと電源供給用のUSBケーブルを用いた接続ではマルチディスプレイモードでの使用はできません。付属のUSB Type-Cケーブルを用いた接続を行ってください。(→P8参照)
画面が明るすぎる/画面が暗すぎる	明るさの調整をしていない	[アップボタン]または[ダウンボタン]を押して明るさを調整してください。メニューの「明るさ」でも調整することができます。(→P11~12参照) ※「DCR」や「省電力モード」をオンにしている場合は明るさの上限に制限がありますので、必要に応じてオフにしてください。(→P12~13参照)
画面上に青や赤などに点灯したままの点や、点灯しない点がある	液晶パネルの特性です。	故障ではありません。(→P17参照)

故障かなと思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本説明書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

症状	考えられる原因	処置
画面の画像に波模様表示されるなど、画面にチラつきや乱れが生じる	各ケーブルが正しく接続されていない	各ケーブルが、モニターやコンセントなどに正しく接続されているか、また奥までしっかりと差し込まれているかを確認してください。(→P8~10参照) その後、本製品を再起動し、「リセット」をオンにしてから再度ご使用ください。(→P13参照)
	電気的干渉を引き起こす可能性のある電気機器が近くにある	電気的干渉を引き起こす可能性のある電気機器の近くから移動してください。その後、本製品を再起動し、「リセット」をオンにしてから再度ご使用ください。(→P13参照)
	供給電力が不足している	外部電源から給電する際は、付属のACアダプターをご使用ください。その後、本製品を再起動し、「リセット」をオンにしてから再度ご使用ください。(→P13参照)
スピーカーから音が出ない	ミュートがオンになっている	「ミュート」をオフにしてください。(→P13参照)
メニュー設定時に、「明るさ」「音量」の項目がグレーアウトしていて選択できない	DCRがオンになっていて、モードがスタンダード以外になっている	「DCR」をオフにし、「モード」をスタンダードにしてください。(→P12参照)

液晶画面上に減点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。

これは液晶パネル自体が 99.999% 以上の有効画素と 0.001% の画素欠けや輝点を持つことによるものです。故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。



見る角度や温度変化によって、色や明るさが均一に見えない場合があります。これらは故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

お手入れ

柔らかく清潔な布でやさしく拭き取ってください。



- ※お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しないでください。変色・変形・故障の原因となります。
- ※液晶画面への傷防止のため、柔らかい布などの上でお手入れをしてください。
- ※スタンドを起こした状態でお手入れしないでください。破損・けがの原因となります。

アフターサービス

お問合せ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

右の QR コードを読み取ることでもアクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーリモート宛

TEL 03-3526-4328

（月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く）

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp （自動返信にて上記 URL をご案内します）

仕様

サイズ	幅 362× 高さ 441× 奥行 11(mm) (折りたたみ時) 幅 362× 高さ 220× 奥行 18(mm)
重量	約 1.8kg
電源	外部給電 (USB 5V 3.0A 以上)
消費電力	約 13.5W
パネルタイプ	IPS 15.6 型ノングレア 1080P FHD 2画面
最大解像度	1920×1080
表示色数	1670 万色
色域	45% sRGB
視野角度 (水平 / 垂直)	89 度 / 89 度
アスペクト比	16:9
コントラスト	1000:1
リフレッシュレート	60Hz
輝度	320±20cd/m ²
入力端子	mini HDMI/TYPE-C1 (Full function& 電源) /TYPE-C2 (Full function& 電源)
設置方法	本体背面のスタンドまたは VESA 規格によるアーム固定
VESA マウント	75×75(mm)
AC アダプター	AC 100-240V 50/60Hz to DC 5V/3A
セット内容	本体、USB Type-C ケーブル、HDMI ケーブル、USB TypeAtoC ケーブル、AC アダプター、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より 12 ヶ月

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、保証の対象外となります。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があり、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

販売元 **THANKO**

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 19

秋葉原ビルディング 8F サンコー株式会社

TEL:03-3526-4328

FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。